

令和6年度 石川県専門的看護実践力研修『摂食嚥下障害看護』プログラム

| | 日時 | ねらい | 講義・演習内容 | 講師名(敬称略)所属・職名 |
|----------------------|---------------------------|--|---|---|
| 1回目 10月15日 火曜日 | 9:30~9:45 | 開講式 | | 中村 真寿美 金沢医科大学病院 看護部長 |
| | 9:45~10:00 (15分) | オリエンテーション 自己紹介 | | 小利池 澄子 金沢医科大学病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 |
| | 10:00~10:50 (50分) | 看護の動向と我が国の看護政策について理解する | 「看護の動向と看護政策」(講義) | 谷場 美雪 石川県健康福祉部 医療対策課 |
| | 11:00~12:00 (60分) | 摂食嚥下の機能障害に関わる病態と生理を理解する | 摂食嚥下のメカニズム 摂食嚥下運動に関連する脳神経系・筋骨格系の フィジカルアセスメント (講義) | 小利池 澄子 |
| | 13:00~13:50 (50分) | 摂食嚥下機能の診断の為の検査法について理解し実践する | 摂食嚥下障害スクリーニング法 KTバランスチャートの評価方法(講義) | 小林 良子 金沢大学附属病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 |
| | 14:00~14:50 (50分) | 摂食嚥下の機能障害に関わる病態と生理を理解できる | 嚥下造影検査・嚥下内視鏡検査での評価方法 摂食嚥下障害の病態の知識(講義) | 中木真奈美 金沢医科大学病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 |
| | 15:00~16:00 (60分) | 脳と神経のしくみと障害のメカニズムについて理解する | 脳と神経のしくみと障害のメカニズム 神経難病と嚥下障害について(講義) | 濱田 毅 金沢医科大学病院 脳神経内科教授 |
| 2回目 10月25日 金曜日 | 9:30~10:30 (60分) | 口腔ケアの意義・目的・方法を理解し口腔ケアが実践する | 看護師が知っておくべき歯科・口腔疾患の知識(講義) | 松原五郎 まめた歯科理事長 歯科博士 小児口腔外科学会認定指導医 日本顎咬合学会認定医 |
| | 10:40~11:30 (50分) | 口腔ケアのアセスメントを理解し、口腔ケアが実践する。間接訓練を実施し口から食べられることを実践する。 | 口腔ケアの基礎知識・間接訓練(講義・演習) 事例から学ぶケアの解決方法 | 山本政美 浅ノ川病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 |
| | 11:40~12:30 (50分) | 摂食嚥下の機能的障害を有する対象への援助を理解し実施する。 | 脳血管障害・高次脳機能障害のメカニズム 脳血管障害による摂食嚥下障害看護 事例から学ぶケアの解決方法 (講義) | 中木 真奈美 金沢医科大学病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 |
| | 13:30~14:20 (50分) | 摂食嚥下の機能的障害を有する対象への援助を理解し実施する | 神経・筋疾患・神経難病による摂食嚥下障害看護 小児による摂食嚥下障害 事例から学ぶケアの解決方法(講義) | 林 瑠子 医王病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 |
| | 14:30~16:30 (120分休憩含む) | 口から食べるために包括的評価を理解し実践する | 口から食べられることを支援するための地域連携 事例をもとに包括的評価と患者への支援(講義) | 小山珠美 NPO法人口から食べる幸せを守る会 理事長 JA神奈川県厚生連伊勢原協同病院 摂食機能療法室 |

| | 日 時 | ねらい | 講義内容 | 講師名(敬称略)所属・職名 |
|----------------------|---------------------------|---|---|---|
| 3回目 10月29日 火曜日 | 9:30～10:20 (50分) | リハビリテーションの概念をふまえて摂食嚥下リハビリテーションの意義・目的・方法について理解する | リハビリテーションにおける障害のとらえ方 摂食嚥下リハビリテーションにおけるチームアプローチ(講義) | 影近 謙治 公立穴水総合病院 リハビリテーション科医師 |
| | 10:30～11:20 (50分) | 摂食嚥下リハビリテーションにおけるチームアプローチを学び理解する | 言語療法士による専門的訓練方法 間接訓練(講義・演習) | 岡本 一宏 福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻 助教 |
| | 11:30～12:30 (60分) | 摂食嚥下リハビリテーションにおけるチームアプローチを学び理解する | 理学療法士による呼吸訓練 作業療法士による補助具や食事時のアプローチ方法(講義・演習) | 金沢医科大学病院医療技術部 心身機能回復技術部門 リハビリテーションチーム PT牛山 OT:福井 |
| | 13:30～14:20 (50分) | 摂食嚥下の機能的障害を有する対象への援助を理解し実施する | 高齢者・認知症患者へのアプローチ方法(講義) | 前野 智栄 金沢医科大学病院 認知症看護認定看護師 |
| | 14:30～15:30 (60分) | 摂食嚥下の機能的障害を有する対象への援助を理解し実施する | 頭頸部癌による摂食嚥下の病態について(講義) | 川上 理 金沢医科大学病院 頭頸部外科学助教 |
| | 15:40～16:30 (50分) | 摂食嚥下の機能的障害を有する対象への援助を理解し実施する | 疾患別による摂食嚥下障害看護 事例から学ぶケアの解決方法 | 小利池 澄子 |
| 4日目 11月1日 金曜日 | 9:30～10:20 (50分) | 摂食嚥下の機能的障害を有する対象への援助を理解し実施する | せん妄予防について学ぶ・せん妄患者のアプローチ方法 事例から学ぶケアの解決方法(講義) | 瀧 めぐみ 金沢医科大学病院 精神看護専門看護師 |
| | 10:30～11:20 (50分) | リスクマネジメントの必要性を理解する | 窒息・低栄養・脱水の予防 経鼻栄養法・胃瘻患者のリスクマネジメント(講義) | 石宮 頼子 |
| | 11:30～12:20 (50分) | リスクマネジメントの必要性を理解する | 嚥下訓練食と段階的な食事形態(講義) | 気谷 恵理子 金沢医科大学病院 管理栄養士 |
| | 13:20～14:20 (60分) | 静脈栄養方法や内服薬の知識と服用方法を理解する | 静脈栄養のリスクマネジメント 内服薬の安全な服用方法(講義・演習) | 宮東 利恵 金沢医科大学病院薬剤部 薬剤師 |
| | 14:30～16:30 (120分休憩含む) | 誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケアの技術を学び獲得する | 摂食嚥下ケアを担う全ての人に食事時のポジショニング技術(講義) | 迫田 綾子 POTTプロジェクト代表 日本赤十字広島看護大学 名誉教授 |
| 5日目 11月2日 土曜日 | 9:00～13:00 (240分休憩含む) | 誤嚥を防ぐポジショニングと食事ケアの技術を学び獲得する。高齢者体験を通し摂食嚥下障害を理解する | 摂食嚥下ケアを担う全ての人に食事時のポジショニング技術(演習) | 迫田綾子 林 瑠子 染澤直美 山本政美 小林良子 垣内美香 石宮頼子 中木真奈美 小利池澄子 |
| 6日目 11月8日 金曜日 | 9:30～10:30 (60分) | 在宅医療を理解する | 在宅医療とは 在宅療養を支える多職種チーム 在宅療養における医療・介護の連携(講義) | 小川 滋彦 日本内科学会 総合内科専門医 日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医 小川医院医師 |
| | 10:40～11:40 (60分) | 事例を通してアセスメントや具体的な援助方法について学び理解する | 認定看護師としての活動について | 山本政美 小林 良子 石宮頼子 中木真奈美 染澤直美 垣内美香 小利池澄子 |
| | 12:40～14:10 (90分) | 事例を通してアセスメントや具体的な援助方法について学び理解する | 事例検討会 事例による看護過程演習(演習) | 山本政美 小林 良子 石宮頼子 中木真奈美 染澤直美 垣内美香 小利池澄子 |
| | 14:20～14:40 (20分) | 閉講の挨拶 | | 中村 真寿美 金沢医科大学病院 看護部長 |
| | 14:40～15:00 (20分) | 研修終了認定書交付石川県 | | 中村 真寿美 |